

- 1 8世紀ごろの土地政策と民衆の関係について、次の語句をすべて用いて、400字以内で述べよ。なお、語句を使う順序はこの通りでなくともよい。また、語句は何度用いてもよい。ただし、使用した箇所には必ず下線を引くこと。

口分田

三世一身法

初期荘園

墾田永年私財法

逃 亡

浮 浪

2 次の文章A、Bを読んで、下記の問1～問5に答えよ。

A 13世紀前半に生まれた文学作品には、治承・寿永の内乱^(a)や鎌倉幕府の成立の影響をうけたものが多い。この世のむなしさをさとり隠退生活を送った **ア** は、『方丈記』を著し、移りゆく世の無常を説いた。承久の乱を前に延暦寺の僧慈円は、後鳥羽上皇^(b)の倒幕計画をいさめようと『**イ**』を著し、鎌倉幕府の登場にいたる歴史を道理として解釈した。平氏の興亡を主題に描いた軍記物語である『平家物語』は、**ウ** により「平曲」として語られ、ひろく親しまれた。

B 14世紀から15世紀にかけて、惣(惣村)と呼ばれる、百姓たちが地縁により結びついた自治的な村が、近畿地方を中心に各地に成立した。惣は、百姓たちが宮座を中心として寄合をもち、**エ**・年寄・沙汰人・番頭などの選ばれた指導者層^(c)によって運営された。惣では、構成員自らが守るべき **オ** をつくり、警察権を自ら行使する自検断や、領主への年貢納入を一括して請け負う **カ** も行われた。また、惣の結合をもとに一揆を結んで領主に反発^(d)することもあった。

問1 空欄 **ア** ～ **カ** にもっとも適当な語句を入れよ。

問2 下線部(a)の時期に平清盛は、都を平安京から別の場所に一時期うつしている。その場所とはどこか答えよ。

問3 下線部(b)の後鳥羽上皇が、和歌を興隆させるために行ったことは何か、25字以内で答えよ。

問4 下線部(c)宮座とは何か、15字以内で答えよ。

問5 下線部(d)の領主に反発する一揆は、どのような目的で結成されたか、30字以内で説明せよ。

3 次の史料A～Cを読んで、下記の問1～問8に答えよ。なお、史料はわかりやすくするため、字体など一部を変えてある。

A 自日本到

ルソン
呂宋国舟也 三番
(a) 右

慶長九(1604)年甲辰八月十八日



(朱印・①源家康忠恕)

注① 源家康忠恕は、徳川家康が用いた朱印に記されていた文字

B (前略)

一、唐人方商売之法、凡そ一年之船数口船・奥船合せて三十艘、すべて銀高六千貫目に限り、其内銅三百万斤をあい渡すべき事。

(中略)

一、阿蘭陀人商売の法、凡そ一年の船数式艘、すべて銀高三貫目限り、其内銅百十万斤を渡すべき事。

(後略)

C 寛文十一(1671)亥年七月

一、明廿一日琉球人^{いよいよ}弥^{いよいよ}②御当地え参着つかまつり候あいだ、町中無作法これ無き様ニ急度申し付けるべく候。見物つかまつり候とも、^{ひさし}庇より外えまかり出べからず候。琉球人通り候刻、ゆびさし高わらいつかまつるまじき事。

(後略)

注② 御当地は、ここでは江戸のこと

- 問 1 史料 A は、江戸時代初期の海外渡航許可証である。このような許可証を得た船を何と呼ぶか。その名称を答えよ。
- 問 2 下線部(a)呂宋は、現在のどこの国にあった地名か。現在の国名を答えよ。
- 問 3 史料 A の時期に許可証を得た貿易船が、日本から輸出、日本へ輸入した最も主要な商品をそれぞれひとつずつあげよ。
- 問 4 史料 B は、1715(正徳五)年に出された、貿易に関する幕府の法令である。この法令は通常何と呼ばれているか。その名称を答えよ。
- 問 5 史料 B の貿易は、どこで行われていたか。その地名を答えよ。
- 問 6 史料 B は何を目的として、どのような内容の対策を取ったものか。史料 B の本文を参照しながら、30 字以内で説明せよ。
- 問 7 史料 C の琉球人は、琉球国王尚貞の即位にともなう使節の一行である。このような使節は何と呼ばれているか。その名称を答えよ。
- 問 8 史料 C の内容を参考にしながら、琉球使節が日本国内の人々に与えた効果を 25 字以内で説明せよ。

4 次の文章を読んで、下記の問1～問4に答えよ。

鳩山一郎は、戦前から戦後にかけて政界政治家として活躍した人物の一人である。

1931年12月、政友会総裁の **ア** が内閣を組織すると、同じ政友会所属の衆議院議員であった鳩山は文部大臣として入閣した。五・一五事件で **ア** が殺害された後に成立した斎藤実内閣^(a)でも文部大臣に留任した鳩山は、在任中の1933年、自由主義的な刑法学説をとらえた京都帝国大学教授の処分を推し進めた。この出来事は **イ** と呼ばれる。戦時期には軍部に批判的な姿勢を示し、1942年4月に **ウ** 内閣の下で実施された翼賛選挙と呼ばれる衆議院議員選挙では、非推薦候補として立候補し当選した。

敗戦後には、日本自由党を結成し総裁に就任した。同党は戦後初の衆議院議員選挙で第一党となったが、鳩山は首相になることが出来ず、代わって **エ**^(b) が内閣を組織した。1951年に政界に復帰した後、1954年に **オ** の総裁に就任し、**エ** に代わり内閣を組織した。その後自由民主党^(c)が結成されると、その初代総裁に就任した。

問1 空欄 **ア** ～ **オ** にもっとも適当な語句を入れよ。

問2 下線部(a)の内閣の成立により、大正末以来8年間続いていた内閣を組織する際の慣行が終焉した。この慣行とはどのようなものか、30字以内で説明せよ。

問3 下線部(b)について、この時鳩山は何故首相になれなかったのか。その理由を15字以内で説明せよ。

問4 下線部(c)の結成と、それまで左右に分裂していた日本社会党の統一によって成立した政治体制はどのようなものか。その呼称を答えた上で、その特徴を60字以内で説明せよ。